

令和2年度に向けた我が校の教育ビジョン

作成年月日：令和元年12月13日

伊丹市立瑞穂小学校

(学級数24学級、児童数596人)

1 本年度の取組状況(11月末現在)

- (1) 授業力向上のための校内授業研究(4回 講師 関西大学初等部 西 勝巳先生)
- (2) 一人一授業の取り組み
- (3) 児童の思考を助けるICT機器やシンキングツールの活用

2 めざす学校像 ～あしたも来たいと思える学校～

- (1) 一人ひとりが輝き、高め合う学校
- (2) 美しく安心して学べる学校
- (3) 活気に満ち、誇れる学校
- (4) 家庭、地域から信頼される学校

3 めざす子ども像 ～学び合い、感じ合い、育ち合う子～

- (1) 学び合う子(知) 自分の考えを高め、正しく判断する子
- (2) 感じ合う子(徳) 豊かな感性と思いやりのある子
- (3) 育ち合う子(体) 最後までやりぬくたくましい子

4 めざす教師像～子どもに自信を持たせ、できる喜びを味わわせる教師～

- (1) 学び続ける教師
- (2) 人間性豊かな教師
- (3) 共に育ち合う教師(子どもと、保護者と、地域と、仲間と)

5 我が校の特色

- (1) 高い同僚性を生かし、組織的に授業改善、生徒指導、学校行事等に取り組む。
- (2) 学校、保護者、地域が一体となり、地域総がかりで教育に取り組む。
(ビオトープの整備、ふれあい祭り、瑞穂っ子教室など)

6 我が校の研究概要

- (1) 研究主題 「深い学びに向かう子どもの姿をめざして」
～伝えたい・知りたいを生む授業の工夫～
- (2) 研究内容
 - ① 授業における「一人学び」「グループ学び」「全体学び」の効果的な構成
 - ② 考えが深まる話し合いを行うための手立て(シンキングツールの活用など)
 - ③ 互いに得意分野を教え合う「午後teaの会」の開催

7 学力向上に向けた取組

- (1) 授業力向上をめざした授業改善
- (2) PTAと連携した規則正しい生活習慣を確立させるための「元気もりもりカード」の取り組み
- (3) 読書活動を推進するための読書冊数に応じた表彰

8 教職員の勤務時間適正化に向けた取組

- (1) 労働安全衛生委員会を行い、業務改善を促進する。
- (2) ノー会議デー、定時退勤日を実効あるものとし、教職員が心の余裕をもって、教育を行えるよう取り組む。

9 今後に向けて

☆瑞穂小学校が「あしたも来たいと思える学校」となるために

- (1) 高い同僚性を保つ教職員集団であること。
- (2) 授業改善により一人一人の授業力を向上させること。
- (3) 組織的な生徒指導を行い、規範意識を向上させること。
- (4) 保護者、地域からの信頼を得、協力を得ること。
を実践していく。そのためには、
学校長が具体的方針を示し、教職員で議論を重ね、共通理解のもとに児童の指導に当たることを大切にしていきたい。

伊丹市立瑞穂小学校 校長 臼井正史

我が校のHPのアドレスは・・・<http://www.s-mizuho.itami.ed.jp/>